

就職試験と資格試験に対応するために

本学図書館は本学の後援会から年間100万円の補助金を頂いており、学生の皆さんが在学中に必ず一度は使われると思われる就職試験と資格試験に関する問題集の購入に充当しています。この資料を対象にしたデータベース「就職試験・資格試



「就職試験・資格試験問題集」

験問題集」は毎年、新しく購入された最新の資料の書誌データが検索できるようになっています。

故郷の情報と京都の情報を知るために

学生の皆さんが自分の故郷を知ることは大切なことです。このため、本学図書館が所蔵している各都道府県の資料を検索できる「各都道府県別資料データベース」を作ってご利用いただいています。また、このデータベース・サイトからは、毎日変わる故郷の情報を知っていただくために、新聞の地方紙へのリンクも出来るようになっています。

次に、学生の皆さんが語学の勉強や異文化研究を進める中で、本学がある国際都市としての京都の町を知っておくことは重要なことです。こうしたことから本学図書館は、データベース「京都か



「京都から世界へ」

ら世界へ」を準備しています。ここでは、「所蔵データベース—京都」をはじめ、「古都の雅をもとめて—世界で読まれる京都の文学」、「古都の心」にふれた西欧の人たち（デジタル稀観書展示会）」、さらには洋書を対象にした「Kyoto in the World—世界の国々で書かれた京都」などの4つの小データベースが含まれています。

卒業生・修了生の著作を知って励みとするために

本学図書館では本学の校友会にご協力をいただいで、学外で活躍されている卒業生や修了生の方々が記された著作や翻訳書を収集しています。図書館は、どなたによって、どのような資料が刊行されているかを知ることは難しいことですが、知りえた限りの資料を集めています。この資料のデータベースが「卒業生の皆さんが書かれた本と



「卒業生の皆さんが書かれた本と資料のデータベース」

資料のデータベース」で、画家をされている方々の絵画のデータも含め、現在は約80名の業績である約170冊（絵画の点数を含む）を収録しています。

キーボードからの一般的な検索も忘れないで

本学図書館は、この他にも多くの主題別書誌データベースを準備して、学生の皆さんの資料検索を便利にしようとしています。前述のようにこのデータベース検索は本学図書館が独自に開発して作り上げた検索方法ですので、大学生として大学図書館の一般的な機能であるキーボードを使った検索方式も忘れないでお使いください。

私たち図書館員は、学生の皆さんが効果的に学術情報を収集され、勉強や研究において大きな成果を挙げられることをお祈りしています。

おく まさよし(司書・事務長兼管理運営課長)